

No.1

慢性腎臓病の10%に隠れている 遺伝性腎疾患を発見し 透析患者を減らして医療費を削減する

2.8億円程度
(事業期間3年間)

慢性腎臓病は成人の7人に1人認め、進行すると透析医療が必要になるが、その中に遺伝性腎疾患が10%隠れている。網羅的遺伝子解析により隠れた遺伝性腎疾患を早期発見し、先制医療を行い透析への進行を抑制し、医療費を削減する。

成人の7人に1人に
認める慢性腎臓病



・遺伝性腎疾患が10%潜在



・その多くが未診断で
適切な治療が不明のまま

進行すると
透析療法



パネルによる効率的な
網羅的遺伝子解析

日本人に特化した
慢性腎臓病パネル解析
(特許申請済)

遺伝子



次世代
シークエンサ



スパコン

隠れていた
遺伝性腎疾患の発見

早期診断・早期治療



各々の疾患に
応じた適切な治療

透析療法進行抑制
医療費削減

○慢性腎臓病に潜む遺伝性腎疾患を早期発見して先制医療を行う

- ・日本人特有の高頻度責任遺伝子を組み込んだ日本人専用慢性腎臓病パネルを用いた網羅的遺伝子解析により、慢性腎臓病患者に隠れている遺伝性腎疾患を早期発見して正確な診断を行う。
- ・遺伝子パネル解析による早期診断により、各々の遺伝性腎疾患に応じた適切な治療が可能となる。腎不全の進行を抑制する先制医療を行うことで、透析療法への進行抑制につなげる。

事業実施による効果

- ・慢性腎臓病に隠れている遺伝性腎疾患の早期診断と先制医療により、透析患者の減少、健康寿命増進、医療費削減を目指す。